

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学 期
選択科目	1 単位	体 育	高橋章	1 年次	春・秋

授業のキーワード	体育館種目中心です。 チームスポーツの中でもボールゲームを行います。 前期は参加人数によって、硬式テニスも可能。
授業の概要・目的	スポーツは私たちの日常生活に如何に位置づけるか。 スポーツは積極的に参加することで、運動効果や楽しさ、そして生涯スポーツとしてのライフステージに応じた趣味と健康を備えたモノが得られることでしょう。 チームスポーツは、お互い仲間とのコミュニケーションを高め、学生生活や社会生活に対する活力も得ることが出来る。 初心者でも積極的に参加する人を歓迎。
履修のアドバイス・前提科目等	運動の上手下手、好き嫌いに関係なく、スポーツをエンjoyしたい人。 積極的にスポーツに参加したい人を歓迎。 前期はアウトスポーツも取り入れたい。 (尚、テニス・参加人数条件による)

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	ガイダンス	教室で、今後の授業内容と生涯スポーツについて講義する。	第 9 講	室内ホッケー	簡易スポーツのホッケー リーグ戦方式の試合
第 2 講	バレーボール	バレーボールを中心にチーム分けとゲームを行う。 リーグ戦方式の試合	第 10 講	室内ホッケー	簡易スポーツのホッケー リーグ戦方式の試合
第 3 講	バレーボール	ソフトバレーボールを使用 リーグ戦	第 11 講	バトミントン	基本ストローク 試合のルール
第 4 講	バレーボール	公式バレーボール使用 リーグ戦	第 12 講	バトミントン	基本練習 シングルス
第 5 講	ハンドボール	柔らかボール使用 規則はポートボールに似ている	第 13 講	バトミントン	ダブルスの戦術と基本 リーグ戦
第 6 講	ハンドボール	柔らかボール使用 リーグ戦	第 14 講	バトミントン	ダブルス形式のリーグ戦
第 7 講	バスケットボール	基礎練習と試合	第 15 講	軽スポーツ	ニュースポーツを紹介
第 8 講	バスケットボール	基礎練習と試合	評 価 方 法		出席点は 60 点とする。 欠席は四回で不可。 技術の上手下手は評価しない。 評価は出席率と積極性。 特に仲間との友愛、協力を最大限評価する。
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		